

2026年度前期国際サポーター募集要項

富山大学国際機構では、2020年度後期より国際サポーターの募集を開始しました。現在、57名の国際交流に興味のある学生が「国際サポーター」として活躍しています。

国際サポーターの主な業務のひとつは、新入外国人留学生あるいは研究者が富山に到着した直後に必要な生活上の援助です。必ずしも最初から外国語が堪能である必要はありません。国際サポーターとして活動する中で、語学力向上を目指すことも可能です。最初は、先輩サポーターと一緒に活動して、色々と教えてもらうことが出来ます。

国際サポーターの活動は、多岐に渡ります。この1年間で行った主な活動としては、海外からの大学生に対して行った日本語・日本文化研修プログラムの中での、学生交流会や日本文化の紹介が挙げられます。企画から始まり、当日の運営まで国際サポーター主体で行ってもらった部分がいくつもあります。このような活動は、企画運営、異文化交流、英会話など様々な形でみなさんの能力を生かし、伸ばすチャンスです。国境を越えた友情を育むこともできます。

国際サポーターになって、色々なことにチャレンジしてみませんか。

尚、国際サポーターとしての活動実績は、富山大学基金事業学生海外留学・語学研修等支援プログラム応募の際に、評価の対象になります。

国際サポーターを志望する方は下記を確認の上、「8. 応募方法」に記載されている電子フォームの応募書類にお申込みください。

1. 応募資格

富山大学に在籍する学部生・大学院生（但し、研究生・科目等履修生などの非正規生は除く）

下記の業務内容に必要な日本語能力を有する

サポート業務の繁忙期（3月下旬～4月上旬、9月下旬～10月上旬）に活動できる

2. 業務内容

(1) 到着時

空港での出迎えや当日宿泊場所への荷物の搬入サポート

国際交流会館、新樹寮あるいは民間アパートへの入居のサポート（入居手続き、公共サービス（電気、ガス等）の利用開始手続き、各種設備の使用方法等）

(2) 授業開始前

市役所での各種手続きのサポート（住民登録、国民健康保険加入、国民年金加入）

その他の各種手続きのサポート（銀行口座開設、携帯電話加入等）

キャンパスの周辺案内、買い物のサポート

(3) その他

富山大学の国際化に必要と考えられる活動
海外大学向けのプログラムの企画・運営
国際機構 Web site の国際サポートのページに掲載するコンテンツの作成
(国際機構ウェブサイト：<http://www.ier.u-toyama.ac.jp>)

3. 募集人数

15名程度

4. 任期

2026年3月1日～ 2027年2月28日

任期は1年ですが、この任期中に活動実績がある場合は更新可です。半年毎に募集の予定です。

5. 選考

国際機構にて書類審査のうえ、1ヶ月中に書類審査の結果をお知らせします。必要に応じて面接による選考を行い、2月中に選考の最終結果をお知らせする予定です。

6. 謝金

1時間当たり 1,200 円の謝金を支給します。

7. 事前研修

新入留学生の到着に先駆けて、上記業務内容の遂行に必要な事項の説明会を実施します。日程などの詳細は、採用決定後にお知らせします。

8. 応募方法

下記の電子フォームの応募書類に必要事項を記入し、提出してください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/M7u2iZnH4N>



9. 応募期日

2026年1月19日(月)まで

10. 個人情報の保護について

富山大学では「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人富山大学個人情報保護規則」を遵守し、個人情報の保護に努めております。応募者から取得した個人情報は、国際サポート事業の実施に必要な範囲においてのみ利用します。

【問い合わせ先】

国際機構 交流部門 朴 銀鏡

TEL 076-445-6971

Email epark@ctg.u-toyama.ac.jp